

関係各高等学校長 様

埼玉県高等学校軽音楽連盟会長 江森 幸夫
(埼玉県立越生高等学校)

第11回埼玉県高等学校軽音楽コンテストの開催について(依頼)

薫風の候、貴校におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から軽音楽系部活動の振興及び当連盟の活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の大会について、下記のとおり開催します。本大会は、全国高等学校軽音楽コンテストにつながる大会として、当連盟への加盟の有無を問わず、毎年、大変多くの学校に御参加いただいているところです。各学校におかれましては、部活動の成果発表の場としての本大会の目的を御理解いただき、貴校軽音楽系部活動生徒並びに関係職員の派遣について、格別の御配慮を賜りたくお願い申し上げます。

記

- 1 日程・会場 予選ライブ 令和3年7月7日(水) 関係書類〆切
(オンライン) 令和3年7月19日(月) 動画アップロード
令和3年7月28日(水) 予選結果発表
決勝ライブ 令和元年8月5日(木)～8月6日(金)
市民会館おおみや大ホール
上位2校が全国高等学校軽音楽コンテストに参加できます。
(令和3年8月19日～20日 さいたま市民会館おおみや)
- 2 参加申込み 提出締切 令和3年7月7日(当日消印有効)
実施要項に従い参加費の納入やエントリー等の手続きを期限内に完了するよう
ご協力をお願いします。
(提出及び問い合わせ等は、下記の事務局へお願いします。)

埼玉県高等学校軽音楽連盟事務局
県立浦和高等学校内 齋藤教雄
〒333-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家5-3-3
TEL 048-886-3000 FAX 048-885-4647
E-mail saitou.norio.16@spec.ed.jp
連盟HP <http://keionsaitama.com/>

第11回 埼玉県高等学校軽音楽コンテスト 実施要項

1 目的：

- ①埼玉県高等学校における軽音楽系部活動に所属する生徒に発表の場を与えると共に、各校軽音楽系部活動の活性化を図る。
- ②新型コロナウイルス感染症により、活動できることが制限されている中、できる限り演奏活動の発表・共有を行う方法を模索する。
尚、当コンテストにおける上位2グループは、全国高等学校軽音楽コンテストに出場する権利を有する。

2 主催：埼玉県高等学校軽音楽連盟

共催：公益財団法人 さいたま市文化振興事業団

3 日程及び会場：

期 日	行 事	会 場 他
7/7(水)	各部活動でアカウントを作成する 大会参加費の納入 参加申込関係書類の郵送	前年度連盟事業参加の際に作成したアカウントは引き続き使用可能
7/19(月)	動画のアップロード	Google アカウントを使用して 「新人大会ドライブ」内の各フォルダへ (参加バンド数に応じて4ブロック程度に分ける予定です。)
～	動画予選審査	
7/28(水)	予選結果発表	
8/5 (木)	会場設営・リハーサル	市民会館おおみや 大ホール
8/6 (金)	決勝ライブ	市民会館おおみや 大ホール
8/19(木)	第8回全国大会リハーサル	市民会館おおみや 大ホール
8/20(金)	第8回全国大会	市民会館おおみや 大ホール

4 大会出場資格：

- (1) 連盟に加盟している埼玉県高等学校内の軽音楽系部活動（同好会、愛好会等も含む）に所属。一人での参加も可。（参加の際に加盟することもできる）
- (2) グループ(バンド)内のすべてのメンバーが同一高校、同一部活動内に所属していること。（同じ高校内で複数の軽音楽系部活動がある場合に加え、同一キャンパス内の全日制、定時制、通信制に属する部活は各々、別団体と扱い、同時出場が可能である。ただし、双方の部活生徒が一緒に同じバンドを組むことはできない。

- (3) 高校入学後 3 年以内の生徒であること。ただし、埼玉県大会においてのみ定時制または通信制高校の生徒に限り入学後 4 年以内の生徒とする。
- (4) ~~予選ライブ、決勝ライブリハーサル・決勝本番に、集合から解散まで出場バンドメンバー全員が出席すること。また1 団体につき 1 人以上顧問教員(同一校の教員であれば代理可)が必ず引率すること。~~

5 参加規程及び注意事項：

- (1) 1 団体 1 バンドとする。ただし、~~連盟加盟団体に限り~~、一方のバンドがオリジナル曲で参加の場合、2 バンド目の出場を認める。その場合の 2 バンド目の曲は、オリジナルでも既存曲でも自由とする。なお、同一人物の複数バンドへの掛け持ちは禁止とする。この場合のオリジナル曲とは参加バンドメンバーが作詞、作曲をしたものとする。
- (2) 1 バンドにつき 1 曲の演奏とする。オリジナル曲、既存曲を問わず歌詞カード&コンセプト記入用紙に歌詞も記入する。既存曲の場合も含めて内容が高校生として不適切と思われる場合、内容の修正を求めることがあるので、顧問が内容をよく吟味すること。
- (3) シーケンサー等を使用しての打ち込み演奏は禁止とする。
- (4) 演奏時間は、1 バンド 5 分以内とする。演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏を終了し、演奏者が「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。また 動画における演奏時間とは、1 音目の鳴り始めから曲が終わり最後の音が鳴り終わるまでとし、演奏前後の余白は演奏時間に含めないため、動画そのものの再生時間が 5 分を超えることは差し支えない。
- (5) 撮影は正面からの定点撮影とし、バンドメンバーが全員入るよう注意する。また撮影後の動画の音声や映像加工は認めない。(演奏前後の切り取りなどは除く)
感染症予防の観点から極力メンバー同士が離れるように努めること。
- (6) 演奏時にはボーカルを含むメンバー全員が必ずマスクを着用すること。ただし管楽器などの演奏者についてはこの限りではないが演奏中の飛沫等の飛散には十分注意をすること。
- (7) エントリー用紙提出以降の曲目の変更、メンバーの追加は一切認めない。(メンバー変更・減員の場合は、別紙細則に従い、事務局へ連絡すること。)
- (8) 決勝ライブにおいて、動画予選からの曲目の変更、メンバーの追加およびメンバーの変更は体調不良の場合も含めて一切認めない。(受賞対象外となる)
- (9) 動画撮影時や決勝ライブリハーサル、決勝ライブ当日における会場までの行き帰り、会場内での服装は各参加校の服装規定に準ずる。軽音楽系部活動を教育活動として実施する趣旨を踏まえて、言動・整容に十分留意して参加すること。なお、動画内・ステージ上での衣装着用および楽器以外の道具の使用は認めない。また全国大会出場に当たっては整容面等に指導が入ることがある。
- (10) 応援、見学の生徒も含めて、高校生としてふさわしくない行為があった場合、その学校のバンドを失格とすることがある。また、該当する高校の次大会以降の出場を停止することがある。
- (11) 動画予選のブロックの振り分けは、ランダムに主催者が決定するが同一団体からの出場バンドは違うブロックに振り分ける。
(決勝ライブにおいて天候不良や災害によって演奏による審査が不可能になった場合、各校に演奏動画の再提出を求めることがある。(動画による映像審査にて全国大会進出バンドを決定する。))
- (12) 本大会へのエントリーをもって、指定の期間 Google ドライブの共有ドライブで参加校同士が自由に閲覧できる状態になることを同意したものとみなす。

6 参加申込み手続き

(1) 参加費の納入：

- 1 バンドにつき 2,000 円を下記の郵便口座に納入する。その際、通信欄に学校名と部活名を記載すること。
(決勝ライブ進出バンドは、予選ライブ後に追加で 2000 円を振り込む。)

郵便振替口座 口座番号 00180-8-441500
加入者名 埼玉県高等学校軽音楽連盟

(2) 必要書類：

令和 3 年 7 月 7 日までに準備するもの

ア. 「●●～●●@gmail.com」となる Google のログイン ID を作成し、下記の URL または QR コードからアカウントを報告をする。昨年度連盟主催大会参加時に作成済みであれば引き続きその ID を使用していただくのがスムーズです。

(新しく作成される場合、部員全員で共有するアドレスになるため、現在顧問の先生や部員が使用している個人用アドレスの使用はお勧めできません)

イ. エントリー用紙①(第 1 1 回埼玉県高等学校軽音楽コンテスト参加申込書)

ウ. エントリー用紙②(歌詞カード&コンセプト用紙)

エ. エントリー用紙③(連盟加盟費の納入証明・領収書)

オ. 保護者による様式 1 参加同意書(学校にて顧問の先生が保管してください。)

※決勝では別紙ガイドラインにある「様式 2」「様式 3」「様式 4」の提出が必要となる。

(3) 提出先と提出期限：

7 月 7 日まで アカウント報告 → google フォームで報告

<https://forms.gle/9C97Q4kg3ADNKa867> →

申し込み関係書類 → 郵送で提出(当日消印有効)

埼玉県立浦和高等学校 齋藤 教雄 宛

〒330-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家 5-3-3



(4) 動画作成上の注意：

アップロードする動画形式については、MP4(スマホ&デジカメ等)・MOV(iPhone&iPad 等)・MTS(ビデオカメラ等)に代表される大多数の動画形式が Google ドライブでサポートされているためアップロード用に変換や圧縮する必要は基本的にはありません。ただし撮影機材についているマイクの特性により音割れが生じる可能性があるためアップロード前にイヤホンなどで試聴することをお勧めします。

7 動画予選における審査期間

期日：令和 3 年 7 月 20 日(火)～7 月 27 日(火)

- 1 審査員は各ブロック 3 名とし、音楽系の企業や専門家、または教育関係者などに依頼するとともに軽音楽系部活動顧問をはじめとする教員も審査に参加する。
- 2 審査において「演奏技術」・「完成度」・「表現力」などを評価の観点とし、決勝進出バンドは各ブロックの審査員の協議によって選出される。
- 3 各ブロック上位 5 バンド程度が、決勝ライブに出場することができる。
- 4 審査結果は連盟 HP に公表する。
- 5 参加バンドすべてへ審査員によるコメント用紙を渡す。
- 6 決勝ライブに参加辞退があった場合、繰り上げで次点のバンドへの参加依頼をすることがある。
- 7 ~~予選ライブにおいて応援・見学は会場規模の関係上できない。~~
- 8 決勝ライブ当日、大会の様態を連盟の教員が、ビデオ撮影する。これは連盟公式の記録用である。肖像権等の事情がある場合は、大会参加申込までに事務局に連絡するようにする。自校のバンドの演奏の撮影・録音は自由だが、他校のバンドの撮影・録音を行う場合は顧問に必ず許可を取ること。

※その他、会場使用方法などについては、プログラムが決まり次第、後日該当校に要項が送られる。
予選ライブ会場ごとの指示に従うこと。

8 決勝ライブ日程：リハーサル 令和 3年 8月 5日(木) 11:30～17:00
本番 令和 3年 8月 6日(金) 9:30～17:00

※集合時間や会場での滞在時間は、感染状況によって柔軟に変更する。

※本番時間は入れ替えこみで1校あたり8分として計算

※リハーサルについては、本番と同じ順番で行う。詳細な時程等は決勝ライブ進出バンド顧問にメールにて連絡する。

場 所： 市民会館おおみや（JR大宮駅(東口)から徒歩約11分)

〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町3-47-8 TEL 048-641-6131

- ① 審査員は5名とし、音楽系の企業や専門家、または教育関係者などに依頼する。
- ② 審査において「演奏技術」・「完成度」・「表現力」などを評価の観点とし、受賞バンドは審査員5名の協議によって選出される。
- ③ 審査の結果、上位入賞者に対してグランプリ(1バンド)、準グランプリ(1バンド)、奨励賞(4バンド)、特別賞(審査員特別賞・委員長特別賞)を与える。
- ④ 審査結果は連盟HPに公表する。
- ⑤ 参加バンドすべてへ審査員によるコメント用紙を渡す。
- ⑥ 一般公開、入場無料とする。感染症拡大防止のため一般・保護者への公開は中止する。部員の応援参加は、出演者を含め1校20名までとする。
※今後の感染拡大状況によっては、応援生徒の可否について変更になることもある。

※集合時間について引率顧問及び演奏メンバーは、8/5(木)リハーサルは11:30まで、8/6(金)本番は10:15までに全員揃って受付を済ませること。(時間厳守)

※県大会上位2校(グランプリと準グランプリ)が8/19,20に行われる全国大会に出場することになる。出場校は、当日の参加の可否を確認した上で、大会終了後、その日のうちに以下の手続きで行う。

ア)『全国大会参加申込書』及び『歌詞カード&コンセプト用紙』の記入。

イ) 全国大会参加費¥10,000の支払い

※その他の決勝ライブについての詳細な要項は予選の審査結果発表以降、決勝大会出場校に配布する。

9 その他

(1)引率顧問教員には、下記※のような①受付・②ステージ対応・③生徒誘導・④司会など、大会運営に参画してもらう。

※①受付 → 演奏生徒、応援生徒・顧問の受付・資料配布・注意事項の説明

②ステージ転換対応 → ステージの転換をスムーズに行うため、演奏生徒のセッティングを補佐する。

③生徒誘導 → チューニング室や舞台横への生徒誘導

④司会 → 大会当日における司会進行

⑤警備・誘導 → 会場内の鍵管理

(2)大会参加校生徒に大会運営について協力を要請することがある。

(3)埼玉軽音連によるホームページや冊子に個人が特定されない形での写真の掲載を承諾すること。(参加申込書を提出した時点で承諾したものとみなす。)

(4)追加連絡がある場合、連盟HP <https://keionsaitama.com/>に随時あげていくので確認すること。また、末尾の事務局だけでなく、問い合わせ先に事務局長のメールアドレス saitou.norio.16@st.spec.ed.jpも活用できる。

(5)連盟役員が大会記録用にビデオ撮影をする。個人が撮影する場合、撮影を受ける高校の顧問が許可すれば自由だが、電源は各々準備する。ただし、画像・映像の管理には十分注意すること。

(6)決勝ライブは1校につき出演者含め20名まで応援が可能とする。

10 決勝ライブに持参しなければならないもの（運営側に準備がないもの）

- ・スネアドラム（ドラマー）
- ・シールドケーブル（5m以上推奨）※11 細則「機材についての注意」参照
 - ◎ギターからアンプに直接接続の場合 ⇒ ~~予選5m以上~~、決勝7m以上のケーブルを推奨
 - ◎エフェクター等を使用する場合 ⇒ 5m以上（推奨）のケーブルを2本
- ・コメントシート（後日顧問にデータを送付するので印刷して持参）
- ・キーボード（ステージピアノは連盟で用意あり）
- ・シンバルスタンド（シンバルを追加する場合）
- ・ギター・ベース等の個人楽器
- ・マイク（ボーカル・コーラス） ←感染症対策として実施します。
- ・~~上履き（予選ライブのみ）~~
- ・筆記用具
- ・昼食（外に買いに行くことはできない）

※キーボードスタンドについては1台は連盟で用意あり。複数台を使用する際はスタンドも持参すること

※演奏時にクラッシュシンバル等を強めに連打するなど、会場校の機材に負担を掛けることが予想されるバンドは該当するシンバルも持参すること

11 細則

◎予選用動画作成時の新型コロナウイルス感染拡大予防策について

動画作成の際は以下の点を守って撮影してください。

- ・演奏者同士の間隔を1 m以上あける。
- ・演奏者全員の顔が見えるように撮影する。ただし、ボーカルも含め、全員マスクを着用する。
- ・（管楽器等息を入れる楽器は）アクリル板や透明シート等で仕切りを設ける。
- ・演奏者以外が観客席側にいない、また演奏者以外が歓声・声援等を発しない。

◎審査・評価について

以下の場合には受賞対象外（演奏は可能）となる。(1)に違反した場合、失格となり動画を公開することはできない。

(1)上記の新型コロナウイルス感染拡大予防策を守らず演奏した。

(2)7月7日エントリーシート提出後の演奏曲の変更とメンバーの追加。

(3)期限を超えてのメンバー変更

※エントリーシート提出後のメンバー変更可能期間は以下の通り

令和3年7月

日	月	火	水	木	金	土
7/4	7/5	6	7 エントリーシート 提出期限	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 19日中まで メンバー変更可	20 動画予選開始	21	22	23	24
25	26	27	28 審査結果発表	29	30	31
8/1	8/2	8/3	8/4	8/5 決勝ライブリハ	8/6 決勝ライブ	8/7

止むを得ずメンバー変更の場合は期限までに事務局へ申し出ること。

(4)決勝ライブにおいてリハーサルと本番当日、バンドメンバーが受付時間に遅刻、または欠席（体調不良、忌引きなどの理由も受賞対象外となる）

※ただし公共交通機関の大幅な遅延などの場合はこの限りではない

(5)引率顧問が決勝ライブリハーサルと本番当日の受付時間に遅刻、または欠席

※引率顧問については同一校の教員であれば代理可

(6)演奏時間が5分を超える

※演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏を終了し、演奏者が「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。（動画予選においては曲の一音目が鳴り始めてから、曲終了後に最後の音が鳴り終わるまでの時間とする。）

(7) ステージに顧問やコーチ等が上がる。

※出場校の顧問や生徒がPA業者に直接要望を伝えることはできない。

演奏上の不具合などが発生した場合は、PA付近にいる連盟の教員（統括D）に相談できる。

◎ 動画予選におけるブロック分け・決勝ライブにおける演奏順について

・動画予選におけるブロック分けについては主催者がランダムに行う。ただし同一団体からの出場バンドが同じブロックにならないよう調整を行うことがある。

・決勝演奏順については予選審査終了後、連盟役員によるくじ引きで公平に決定する。

演奏順の連絡については事務局からの顧問へのメールで行う。連盟のホームページにも同様に記載するので確認を行うこと。

◎ 機材についての注意

楽器・アンプ・PA機材及びオペレータは様々な企業の協力により借用したものである。使用にあたっては細心の注意を払い、くれぐれも破損、故障等のないようにすること。

※連盟として損害賠償責任保険に加入しているが、故意でない機材、設備の破損の場合でも、損害賠償責任保険で補填できる金額の上限は80万円であり免責金として、1万円を当事者が負担しなければならない。

・ギターアンプ、ベースアンプなどのアンプ類は、電圧がかかったままシールドケーブルを抜き差しするなど音を出す手順を間違えると、スピーカーにスイッチングノイズ(ボンッ!というような音)が送られて、機材を傷めてしまうことがある。必ず、以下の手順で操作すること。

1. シールドをつなぐ等、セッティングを終わらせてから、電源のスイッチを入れる準備をする。

2. スwitchを入れる前に、ボリュームがゼロであることを確認する。

3. その際、複数のスイッチがある場合は、スピーカーから遠い機材を先にして電源を付ける。

4. ボリュームをあげて、音量を調整する。

消すときの手順はこの逆になる。

・マイクを振り回したり息を強く吹きかけたり叩いたりしないこと。また、網の部分をつまんだり、口に斜めに向けたりすると、きちんと音が拾えなくなる。マイクをモニタースピーカーに向けるのは厳禁である。なぜなら、ハウリング(キーンという音)を起こす恐れがある。

・ドラムのセッティング(タムの位置やシンバルの高さ・角度など)を変えるときは、必ずネジを緩めてから動かすこと。無理に動かしてしまうと、ネジが利かなくなり位置が固定できなくなる。

・「スネア」は各校で持参すること。ドラムを思い切り力任せに叩く生徒を時々見かけるが、決していい音は出ない。ヘッド(打面)を傷めてしまうだけである。また、シンバルが割れないよう大切に扱うこと。

・ボリュームを上げたままでジャックを抜き差ししたり接触不良のシールドを使用したりしたときに出る『ガリガリ』という音は、出力が極端に大きい場合に、音響のシステム全てを壊す恐れがある。ボリュームを下げることを忘れないこと。また、ギターやベースからジャックが抜ける事故を防止するため、シールドケーブルをストラップに通すこと。マイクを落としたときなどに発生する音も、同様の事故につながるがあるので十分注意すること。

・持参する機材(ギター、ベース、キーボード、シールドケーブル等)は、前日までに接触不良等がないか、必ずチェックしておくこと。ステージが広く、シールドケーブルが短いことで宙に浮く状態は大変危険なので、5m以上の長いものを必ず用意する。(市民会館おおみやのステージは広いので7m以上を推奨する。)

◎ギターからアンプに直接接続の場合 ⇒ 予選5m以上、決勝7m以上のケーブルを推奨

◎エフェクター等を使用する場合 ⇒ 5m以上(推奨)のケーブルを2本

また、エフェクターの電池は新品のものに交換しておく。スティックは複数本用意しておく。なお、ステージに持参した全てのものに必ず記名をすること。

- ・アコースティックギターにピックアップがない場合、マイクで音を拾うこともできるが、音量に限界があり、バンドでの演奏の場合音が聴こえないなどの問題が起こることがある。（ピックアップの準備を勧める）
- ・キーボードは連盟で用意しない（スタンドのみ準備あり）ので、各自持ち込み（ACアダプタ・シールドも持ち込み）となる。必要に応じてサスティンペダルまで用意すること。なお、原則として出力はフォンとする。なお、ステージピアノは連盟で用意する。

問い合わせ先 埼玉県高等学校軽音楽連盟

連盟 HP <https://keionsaitama.com/>

事務局長 齋藤 教雄

〒330-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家 5-3-3 埼玉県立浦和高等学校

TEL. 048-886-3000 FAX. 048-885-4647

e-mail: saitou.norio.16@st.spec.ed.jp

連盟使用欄			

エントリー用紙 ①

※顧問の先生は、記載事項に漏れや間違いがないかをご確認の上、捺印してください。

※職印の押印をお願いします。

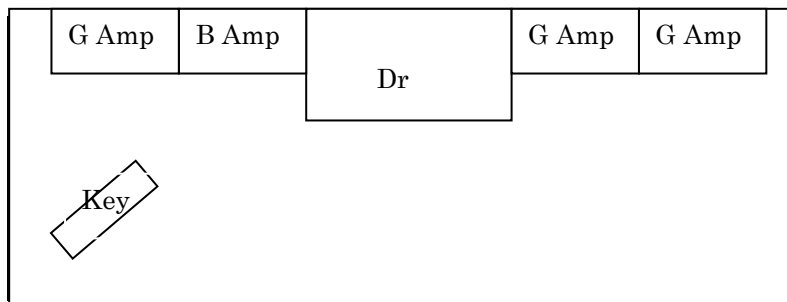
(フリガナ)	TEL	校長名	職印
学校名	立 高等学校 FAX		
クラブ名	顧問教諭名(代用の引率の場合には連記)	連絡先(顧問) メールにて添付ファイルを送ります(携帯)	(mail)
バンド名	(フリガナ)	曲 目	オリジナル
			作 詞
			作曲
	(約 分 秒)	既存曲	アーティスト名

※曲がオリジナルでも、作詞・作曲者が出演メンバー以外の場合は、コピー曲として記載してください。

バンドメンバー	氏 名	フリガナ	(性別)	担当パート	コーラス	学年
	リーダー		(男・女)			高 年
	2		(男・女)			高 年
	3		(男・女)			高 年
	4		(男・女)			高 年
	5		(男・女)			高 年
	6		(男・女)			高 年
	7		(男・女)			高 年

※リーダーをバンドメンバー表の一番上にご記入ください。 ※コーラスマイクを使用する人はコーラス欄に○を書いて下さい。
 ※メンバーが8名以上の場合、もう1枚使用し記入してください。

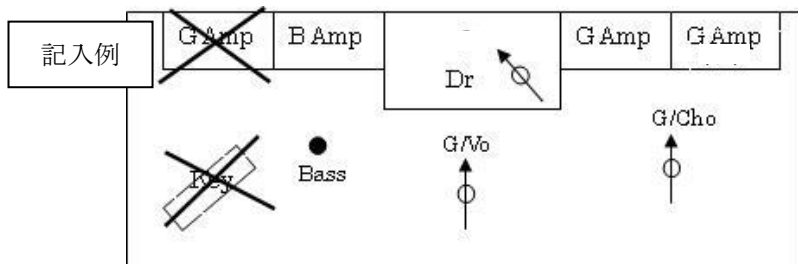
セッティング図 (例にならって記入してください)



※マイクを使用する人は立ち位置にマイク記号と担当パートを記入。
 ※マイクを使用しない人は、立ち位置に●を記入。
 ※アンプ・Dr・Keyのうち使用しないものには×を記入。
 ※キーボードは各バンドで持ち込みです。(出力はPhoneで)
 スタンドは1段のもの1台のみ用意します。それ以外は持ち込みです。
 キーボードを上手等にうつす場合またはギターアンプを下手側で使用する場合は図にその位置を記入してください。

↓↓ □にチェックを入れ、必要事項を記入

- ◆ドラムについて回答して下さい。
 ペダル (□持ち込む・□持ち込まない)
 その他持ち込み機材 ()
- ◆アコギについて回答して下さい。
 ピックアップ付
 マイク (ゲームスタンド) を使用
 イスを使用
- ◆キーボードについて回答して下さい。
 持ち込む □ ステージピアノを使用
 _____台 機種名
 イスを使用
- ◆その他、特殊なセッティングがあれば記入してください。(ドラムの1タム・ツインペダル・サウスポー等も含む)



連盟使用欄			

エントリー用紙 ②

曲名	(フリガナ)	編成	① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
			⑦ _____ ⑧ _____
↑ Vo, EG, AG, B, Dr, K, Cho, Per EG/Vo, B/Cho などを記入			
制作コンセプト・バンドの紹介・アピール等を自由に記入して下さい。			
オリジナル曲、既存曲を問わず歌詞を記入してください。※コピーして使用するので必ず枠内に記入すること。 顧問は歌詞に高校生としてふさわしくない記述がないことを確認してください。			
オリジナル曲、既存曲問わず上記の歌詞に高校生としてふさわしくない記述がないことを認める 顧問氏名： _____			
照明・PAに関して、要望があれば記入してください。(決勝の際に参考にします) (叶えられない場合もあります。／あまりに細かな指示や、PAの卓側による特殊なエフェクトなどの要望は受けられません)			

◎引率顧問には、受付、ステージ転換対応、生徒誘導、司会等の役割を割り振ります。その際、楽器、アンプ等のステージ転換対応が可能かどうか下のカッコ内に○を付けてください。可能な方は対応可能な楽器や機材を書き添えていただければ幸いです。また演奏順抽選への参加希望の有無についても○をつけてください。

- ①ステージ転換対応 不可 ()
可 () 対応可能な楽器、機材等 ()
- ②抽選会参加 参加 () 不参加 () [連盟に一任]

学校名 _____ バンド名 _____

連盟使用欄			

エントリー用紙 ③

(学校名)	(クラブ名)
(バンド名①)	(バンド名②)
1 バンドにつき 2000 円を振り込んだ 納入証明・領収書の原本またはコピーを添付してください。	
備考欄	

セッティング図の記入上の注意

- ・学校名、グループ名、曲名、グループメンバーのフリガナの記入を忘れずに。
- ・ボールペン等黒色のペンで記入すること。(薄い鉛筆だとコピーした際見えなくなる場合有り)
- ・電話番号、FAX 番号、顧問緊急連絡先、職印を忘れずに。
- ・作詞・作曲(カバーの場合は原曲演奏者)・演奏時間の記入を忘れずに。
- ・メンバーが作詞作曲に関わったもののみがオリジナル曲である。先輩などが過去に作詞、作曲したものなど、提供曲は、公か否かに関わらず、コピー曲として扱う。
- ・エントリー用紙に書かれたグループメンバーに対してのメンバーの追加は認められない。
- ・ステージ構成表は記入例を参考に、マイクの本数と位置、使うアンプがわかるように記入する。
- ・キーボードは連盟で用意しないので、スタンド以外は各自持ち込み (AC・アダプタ・シールドも持ち込み) となる。必要に応じてサスティンペダルまで用意すること。
- ・キーボードの位置を変えるなどの注文は事前に大会参加申込書の「特殊なセッティング」の欄に記入があらかじめないと、原則として認められないので、記入し忘れないこと。

アウトプットの種類



- ・ドラムのセッティングは入れ替え上、重要な事項となる。左利きセットに該当する人、1タムの人には必ず記入すること。何も記入が無いときは、右利き2タムセットと判断する。
- ・その他、持ち込み機材、特殊セッティングがある場合はエントリー用紙に記入すること。